

消防 ー南部分署ー

梅雨時期

防災対策の心がけ

梅雨時期は長期間の雨により水害土砂災害が発生しやすくなります。日頃から防災対策を心がけましょう。

防災対策のポイント

① 気象情報に注意！

日ごろからテレビやラジオの気象情報に注意しましょう。

② 避難場所と経路の確認！

③ 隣近所との協力！

④ 非常持ち出し袋の用意！

水・食品・懐中電灯やラジオと予備の乾電池・薬箱・ろうそく・マッチ・着替え・携帯電話・貴重品・携帯用トイレ

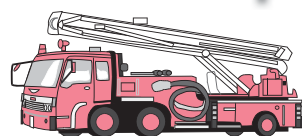
⑤ 台風や大雨が降ったら危険な場所に近づかない！

水害は大丈夫だと思っても、急激に迫ってくる場合があります。前触れ現象を感じたら、早めに避難し消防署などへ通報してください。



こんな前触れに要注意！

- ・小石がパラパラ落ちる
- ・地面にひび割れができる
- ・山鳴りや妙な音がする
- ・がけに裂け目ができる
- ・陥没や隆起が起きる
- ・川の水が急に濁る
- ・わき水が止まる
- ・山の木が傾いている
- ・傾斜面を水が走り出す



警察署

森高

通報・相談先
(62) 0110

大雨対策 備えは大丈夫？

梅雨時期において、被害に遭わないようにするためには、私たち一人一人が防災に対する正しい知識を身につけるとともに、災害に對する万全の備えをして、『自分の身は自分で守る』ことを心がけておくことが大切です。一番重要なことは、周知の状況にに応じて、**慌てず身の安全を確保**することです。すぐに周りの人と一緒に安全な場所へ避難することを考えましょう。明るい時間帯のうちに、早めの予防的避難を行いましょう。

家庭での防災会議を！

- ① 災害発生時の連絡（NTT災害伝言ダイヤル等の使用）方法を話し合っておきましょう。
- ② 家族一人一人の役割分担を確認しておき、特に子どもや高齢者の保護などを最優先に決めておきましょう。
- ③ その他、救急医療品の確認や火気などの点検方法、避難場所、避難経路などを日ごろから話し合っておきましょう。

急激な増水に注意

川幅の狭い河川では、急激に増水することがあります。また、下流域が小雨であつても上流域で大雨が降り、下流域で急激に増水する場合もありますので、十分な注意が必要です。



阿蘇広域消防本部南部分署

☎ (62) 9034